

平成29年度第8回米子市農業委員会総会議事録

招集年月日	平成30年3月9日（金）
招 集 場 所	米子市役所 401会議室
開 会	午後1時（2時から3時30分まで中断）
出席農業委員	1 番 足立寛隆委員 2 番 泉新一委員 3 番 井田時夫委員 4 番 伊塚定弘委員 5 番 遠藤泰三委員 6 番 大太勇三委員 8 番 木村美紀委員 9 番 公本英夫委員 10 番 小西淳一委員 11 番 角力委員 12 番 高西史郎委員（会長） 13 番 高橋敦美委員 14 番 田中豊委員 16 番 中本公平委員（会長職務代理） 17 番 森中喜輝委員 18 番 矢倉篤實委員 19 番 吉澤一誠委員
欠席農業委員	7 番 大縄敬次委員
出席推進委員	影嶋六郎委員 佐々木知俊委員 大田正夫委員 山中春夫委員 小林秀美委員 大塚清徳委員 岩佐清志委員 西村茂春委員 松本裕三委員 本池実委員 米澤美憲委員 尾坂宣雄委員 池口稔委員 高西早苗委員
事 務 局	池口事務局長 宅和事務局長補佐 河野主幹 山本主幹 高田主幹
傍 聴 人	なし
日 程	1 農地法各条申請地現地調査 2 会長あいさつ 3 議事録署名委員の指名 4 議事 （1）農地法各条申請審議等 ア 第1号 農地法第3条第1項の規定による許可申請に対する許可について イ 第2号 農地法第4条第1項の規定による許可申請に対する意見具申について ウ 第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見具申について エ 第4号 米子市農用地利用集積計画の決定について

オ 第5号 農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農用地利用配分計画に係る意見照会に対する回答
について

5 報告事項

- (1) 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書の受理について
- (2) 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書の受理について
- (3) 農地法第18条第6項の規定による通知書の受理について
- (4) 非農地現況証明について
- (5) 農地等の現況に係る照会に対する調査結果について
- (6) 農地転用現況確認書の交付について
- (7) 県農業会議会議員の事務報告
- (8) その他

議事開始 午後3時30分

議長（高西会長）

これより、第8回農業委員会総会を開きます。

先ず、始めに5条議案の取り下げがありましたので、事務局から。

事務局（山本主幹）

失礼します。5条の110番、奥谷と114番、淀江町中間ですけれども、地元の調整がつかなかったということで、取り下げが出ていますので報告しておきます。以上です。

議長（高西会長）

それでは、議事録署名委員について、慣例により議長が指名したいと思います。

それでは、議席番号18番の矢倉委員、議席番号19番の吉澤委員にお願いしたいと思います。

本日の欠席は、大縄さんでございます。

それでは、審議に入ります。3ページ、議案第1号をお願いします。

農地法第3条第1項の規定による許可申請に対する許可について、下記申請について、農地法第3条第1項の規定により許可したいので議決を求めます。

それでは4ページ、番号48の二本木について審議します。事務局から説明してください。

事務局（高田主幹）

番号48の二本木について説明します。詳細は議案のとおりです。譲受人は、規模拡大のため妹の所有する農地を贈与により取得しようとするものとなります。取得後の経営面積は36アールとなります。別紙3条申請理由のとおり、農地法第3条第2項の各要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。提出書類に不備はありませんでしたので、ご審議をお願いします。

議長（高西会長）

続きまして、担当委員さんから説明をお願いします。

森中農業委員

48番の議案について説明します。事務局から説明があったとおりであります。現地を私と仲本推進委員と二人で調査しました。二本木の畑、2,549平方メートルで、農地についての贈与が行われるものであります。贈与での所有権移転ですが、二人は兄妹でありまして、譲受人は兄、譲渡人は妹というような関係であります。譲受人は、規模拡大したいという意向がありまして、譲渡人に、耕作しない農地があるなら譲って欲しいということで話をし、今回の贈与になったものということであります。許可要件については、特に問題ないと思いますので、よろしくご審議をお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決をしたいと思います。異議のない方は挙手をお願いいたします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可と決定いたします。

続いて、番号４９の淀江町今津について審議します。事務局から説明してください。

事務局（高田主幹）

番号４９の淀江町今津について説明します。詳細は議案のとおりです。本件は、譲受人が世帯内贈与により、農地を取得するものであり、以前より、数回に渡りまして贈与をしています。この度の贈与により、父から子へ全ての農地の贈与が完了することになります。取得後の経営面積は、世帯内ですので９０アールで変更ありません。別紙３条申請理由のとおり、農地法第３条第２項の各要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。提出書類に不備はありませんでしたので、ご審議をお願いします。

議長（高西会長）

続きまして、担当委員さんから報告をお願いします。

池口推進委員

はい。今、高田さんが言われたような状態で、これは淀江町の今津で、世帯主から若い者に、一部漏れがあって残っていた農地、これをきちんとするということになりました。審議のほどをお願いいたします。

議長（高西会長）

私の方からは、補足はありません。

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決をしたいと思います。異議のない方は挙手をお願いいたします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可と決定いたします。

続いて、番号５０の奥谷について審議します。事務局から説明してください。

事務局（高田主幹）

番号５０の奥谷について説明します。詳細は議案のとおりです。譲受人は規模拡大のため、売買によって農地を取得するものです。取得後の経営面積は９２アールとなります。別紙３条申請理由のとおり、農地法第３条第２項の各要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。提出書類に不備はありませんでしたので、ご審議をお願いします。

議長（高西会長）

続きまして、担当委員さんから説明をお願いします。

遠藤委員

成実の岩佐推進委員と確認して、問題ありませんけど、詳細について岩佐推進委員から説明してもらいます。

岩佐推進委員

番号５０の奥谷について説明します。本件は奥谷の畑、１，０１８平方メートルについて売買を行うものです。譲受人は、規模拡大の意向があり、昨年５月の議案で自宅隣の農地について、３条売買で取得しておりましたが、今回さらにそのまた隣の農地の譲渡人と交渉しまして、今回も売買によって取得するものです。去年行われた売買案件の農地についても、きちんと耕作されておりますし、今回新たに取得される農地も、大豆、イチゴ、トマトを作付すると伺っています。許可要件については、特に問題ないと思われますのでよろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。
そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。
挙手多数ということで異議なしと認め、許可と決定します。
続いて、番号５１の葭津について審議します。事務局から説明してください。

事務局（高田主幹）

番号５１の葭津について説明します。詳細は議案のとおりです。本件は、譲渡人さんの希望により、売買で譲受人さんが取得しようとするものであります。隣地で、譲受人さんは大規模に営農しておられまして、今回の売買により、小さい農地と一体となり、利便性が向上するものであります。取得後の経営面積は２０２アールとなります。別紙３条申請理由のとおり、農地法第３条第２項の各要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。提出書類に不備はありませんでしたので、ご審議をお願いします。

議長（高西会長）

続きまして、担当委員さんから説明をお願いします。

矢倉農業委員

番号５１の議案について説明します。葭津の畑で、面積は３６平米と２９平米です。先程説明があったように、隣接して耕作をしているということでございますので、全然問題はないと思います。以上です。

松本推進委員

崎津の推進委員の松本です。補足しますと、この農地は１メートルの幅で、道路沿いにずっとあるものです。〇〇の耕作しているところは、産業道路に面しているところでして、産業道路から出入りできないところです。ですから、現在、農道からこの農地を利用して、実質はしておられます。１メートルの土地で何ができるかという何ともできませんが、問題は全くないと思いますのでよろしくお願いします。

議長（高西会長）

問題ないということですね。

松本推進委員

はい。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可と決定します。

続いて、番号５２の東福原２丁目について審議します。事務局から説明してください。

事務局（高田主幹）

番号５２の東福原２丁目について説明します。詳細は議案のとおりです。本件は譲渡人の希望により、売買で譲受人が取得するものであります。申請地は２筆ありますが、袋小路になっている不便な道でございまして、面積も小さいために、処分を検討しておられまして、隣地で耕作している受人さんに、売買の申し出をされたものと伺っております。取得後の経営面積は３１１アールとなります。別紙３条申請理由のとおり、農地法第３条第２項の各要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。提出書類に不備はありませんでしたので、ご審議をお願いします。

議長（高西会長）

続きまして、担当委員さんから説明をお願いします。

大太農業委員

５２番の議案について説明します。本件は東福原２丁目の畑で、１３平方メートルと６２平方メートルの２筆の売買を行うものです。今回、譲渡人さんの希望により取得すると伺っています。説明のとおり、機械を入れるのも難しい、通作路も無い、奥まったほんとに小さな農地であります。譲受人は請負作業をしたりして、しっかり農業をされている人なので問題ないと思います。耕作利便性も向上すると思われます。許可要件についても満たしていると思います。ご審議よろしくをお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可と決定します。

議長（高西会長）

続きまして、５ページ議案第２号をお願いします。

農地法第４条第１項の規定による許可申請に対する意見具申について、下記申請について農地法施行令第７条第２項の規定により意見を具申したいので審議を求めます。

議長（高西会長）

それでは６ページ、番号８の大崎について審議いたします。それでは、担当委員さんから説明をお願いします。

矢倉農業委員

８番の議案について説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は大崎の畑で、面積は１０７平方メートルです。申請者は建築設計を営んでいますが、たまに小規模な施工の依頼もあり、仮設材料、建築材料も所有しておりますが、所有地が少なく手狭なため、これを置く場所が必要であるため、自宅の隣の申請地に資材置場を計画したものです。隣接耕作者の同意、米川土地改良区の同意、実行組合の排水同意も確認しました。申請地は宅地化の状態が、住宅・公共施設が連たんする区域に隣接する区域内にある農地で、その規模が１０ヘクタ

ール未満の農地であるため、第2種農地に該当すると思われます。転用については、問題ないと思われますのでよろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問等がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

それでは番号9の石井について審議いたします。それでは、委員さん説明をお願いします。

遠藤委員

詳細につきまして、岩佐推進委員さんから説明していただきます。

岩佐推進委員

9番の議案について説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は石井の田で、面積は253平方メートルです。申請者は近くにある、〇〇の駐車場が不足しているため、申請地に貸駐車場として計画したものです。隣接耕作者の同意、実行組合の排水同意も確認しました。申請地は、住宅・公共施設が連たんしている区域内にある農地であるため、第3種農地に該当すると思われます。転用については問題ないと思われますので、よろしくご審議をお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問等がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続きまして、7ページをお願いします。

議案第3号、農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見具申について、下記申請について、農地法第5条第3項において準

用する、第4条第3項の規定により意見を具申したいので審議を求めます。

それでは、8ページ番号103の彦名町について審議します。担当委員さんから説明をお願いします。

公本農業委員

転用理由書のとおりです。現地確認しましたが問題ないと思われます。従って、進入路に対する両方の該当者に意見を聴きましたら、軽自動車がようやく入れる状態のところを長い間やっていたということで、非常に喜んでおりました。ということで、審議のほどよろしくをお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、番号104の両三柳について審議します。委員さんから説明をお願いします。

山中推進委員

大縄委員が欠席ですので、代わりに説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は両三柳の畑で、面積は279平方メートルです。申請者は夫婦、子供、孫の5人で生活していますが、住んでいる家の老朽化も進み、リフォームも検討しましたが、孫の成長、子世代との生活スタイルも違うため、隣接地を購入し、住宅の増築を計画したものです。米川土地改良区の同意、実行組合の排水同意も確認しております。申請地は、住宅・公共施設が連たんしている区域内にあり、第3種農地に該当すると思われます。開発許可についても確認しております。転用については問題ないと思われますので、よろしくご審議をお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、番号１０５の皆生２丁目について審議します。委員さんから説明をお願いします。

吉澤農業委員

申請者は議案のとおりです。場所は、前に見ていただいたところですが、日野川の土手下にゆうゆう壺番館、以前に駐車場を拡張するときに見ていただいたところですが、面積は５８９．５７平方メートルです。ゆうゆう壺番館を増築工事するということで、奥の方ですので進入路がないということで、今回、工事用の進入路の一時転用を出したものです。米川土地改良区の同意、実行組合の排水同意も確認しております。申請地は１０ヘクタール以上の規模の第１種農地ですが、一時転用ということで、特に問題ないと思いますのでよろしく願います。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、番号１０６から９ページ番号１０８の蚊屋について、一括して審議します。担当委員さんから説明をお願いします。

森中農業委員

番号１０６、１０７、１０８の三か所について、同じ位置にありますのでまとめて説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は、蚊屋の田で１０６番が６０６平方メートル、１０７番が４５８平方メートル、１０８番が５０４平方メートルです。各申請者は、借家及び社宅で生活されていまして、子どもの成長とともに手狭になってきたということで、将来のことを考え住宅に建設を計画したものです。家庭排水は、合併浄化槽で処理をされ近くの水路に放流されるということです。隣接耕作者の同意、箕蚊屋土地改良区の同意、農事実行組合の排水同意も確認しております。申請地は、伯耆大山駅から３００メートル以内にある農地であるため、第３種農地に該当すると思われる

す。開発許可についても見込みがあることを確認済みです。転用については問題ないと思われますので、よろしくご審議お願いします。この場所についても、仲本委員と二人で調査したところであります。以上です。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

足立農業委員

質問ですが、土地売買価格が3つほど書いてありまして、どんどん差がありますけどこれは何ですか。

森中農業委員

どんな意味ですか。

足立農業委員

その差は何ですかということです。

森中農業委員

これは、水田ですからね。それを宅地ということですので、宅地にしたいということで申請が出ているですわねえ。それで今、提案をしております、許可後は3所帯とも同じ業者が埋め立てをして、宅地化するという考え方です。

議長（高西会長）

ということは、3戸建つということですか。

森中農業委員

はい。

議長（高西会長）

3戸建つということですね。

他に何かありませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、番号109の両三柳について審議します。担当委員さんから説明をお願いします。

山中推進委員

番号109について説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は両三柳の畑で、面積は226平方メートルです。申請人は、家族3人で、社宅で生活しておりますが、子どもが受験を控えており、勉強部屋が必要とのこともあり、今後のことも考え、勤務地にも近い申請地に住宅の建築を計画したものです。米川土地改良区の同意、実行組合の排水同意も確認しております。申請地は住宅・公共施設が連なる区域に隣接する区域内にある農地であるため、第3種農地に該当すると思われます。開発許可の見込みも確認しております。転用については、問題ないと思われますのでよろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、10ページ番号111の河崎について審議します。担当委員さんから説明をお願いします。

山中推進委員

番号１１１の議案について説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は河崎の田で、面積は１，３３６平方メートルです。申請人は売電収入を見込んで、太陽光発電施設の建設を計画したものです。隣接耕作者の同意、米川土地改良区の同意、実行組合の排水同意も確認しております。申請地は、住宅・公共施設が連たんする区域に隣接する区域で、その規模が１０ヘクタール未満の農地であるため、第２種農地に該当すると思われます。転用については、問題ないと思われますのでよろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、番号１１２の尾高について審議します。担当委員さんから説明をお願いします。

中本農業委員

番号１１２の尾高について説明します。申請者は議案のとおりです。申請地は尾高の田で、面積は１，６０７平方メートルです。申請者は、米子市八幡で建設業などを営んでおり、申請地は昨年、隣の方を資材置き場で許可された土地の隣です。事業計画を確認すると、前回は、除雪車、真砂土などの置き場として計画しておりましたが、今回は、コンクリートブロックや水路ブロックなどの製品を積み上げて保管する資材置き場としての転用計画したものです。実行組合からの排水同意は確認済みですが、ただ、現場を見ていただきましたように、田んぼが３枚あった向こう側に雑木林、耕作放棄地になっておりますけども、あそこの耕作者の同意が取れておりません。なかなか、所有者との連絡が取れないということです。同意はありませんが、緩衝地を手前の方に設けて、隣地に影響がないように配慮されるようであります。土地改良区は該当がありません。申請地は、住宅・公共施設が連たんする区域に近接する区域で、その規模が１０ヘクタール未満の農地であるため、第２種農地に該当すると思われます。開発許可は、不要であることを確認しております。この現場につきましては、尾坂推進委員と二人で現場は見ております。ご審議のほどよろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

森中農業委員

ちょっといいですか。隣地の同意が得られんということですけど、進入には支障をきたすことはないですか。

中本農業委員

今、現在のところは、やはり下りるところは作っております。元々農地ですので、耕作の関係がありますので、上がり下がりのところはちょっと見にくかったと思うんですけど、ありますので。この案件につきましては、通学道路でありますので、そのことを11月の時にも連合自治会に問い合わせ確認も取っておりますし、それから、そういった経過もありまして、今回の申請が出たところにおきましても、その辺のことは、地域内で検討した結果、審議に諮ろうかということになったものです。

議長（高西会長）

森中委員さん、いいですか。

森中農業委員

いいです。

議長（高西会長）

他に。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

続いて、番号113の淀江町佐陀について審議します。委員さんから説明をお願いします。

高西推進委員

私がしましょうか。

議長（高西会長）

お願いします。

高西推進委員

淀江町佐陀の議案について説明します。畑 1 筆で 3, 2 3 7 平米です。申請人は、淀江町で建設業、不動産業を営んでおります〇〇です。この場所の選定理由としては、この場所、あと 3 筆残っておりますが、その内の大きい 1 筆を転用しようとするものです。近くには〇〇がありますし、〇〇のすぐ北側という便利のいいところです。これが選定理由のようです。隣地には、農地が 2 筆ありまして、隣接耕作者の同意、地元実行組合の排水同意も確認しております。土地改良区については該当ありません。申請地は上下水道が埋設されておりますし、周辺の 5 0 0 メートル以内に複数の医療施設があり、第 3 種農地に該当します。旧淀江地区は、非線引き都市計画区域内です。3, 0 0 0 平方メートル以上は開発許可が必要ですが、開発許可の見込みがあるように確認しており、現在申請中です。以上です。よろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、許可申請は適当である旨の意見を付すこととします。

事務局をお願いしておきますが、これは県の農業会議の常設審議会にかかりますので、広い土地で公園を作ったり、色々ありますんで、特に排水については、きちんとですねえ、業者の方とよく話をして、審議会で色々、色々っていうか、指摘がないようひとつお願いしたいと思います。

続いて、1 1 ページ議案第 4 号をお願いします。

米子市農用地利用集積計画の決定について、米子市長が作成した別紙農用地利用集積計画（案）について、農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、決定を求めます。

それでは、利用権設定各筆明細について、14ページ番号3-1から21ページ番号3-37まで一括審議します。事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

それでは、利用権設定各筆明細について説明申し上げます。14ページ番号3-1から番号3-5は再設定です。15ページ番号3-6から番号3-10は再設定です。番号3-11から19ページ番号3-25の「かめはま」は再設定です。番号3-26及び番号3-27は再設定です。番号3-28は、貸付人が耕作不便で低生産のため貸付けるものです。番号3-29は、貸付人が高齢化により経営縮小を図るための貸付です。20ページ番号3-30から番号3-33は、借受人の希望による貸付です。番号3-34は再設定です。21ページ番号3-35は、借受人の希望による貸付です。番号3-36及び番号3-37は再設定です。以上、番号3-1から番号3-37は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。ご審議よろしく申し上げます。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、決定とします。

続いて、22ページ番号3-38を審議します。関係者の田中委員の退席を求めます。

（田中委員退席）

事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

22ページ番号3-38は再設定です。農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。ご審議よろしくお願ひします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、決定とします。

田中委員の着席を求めます。

（田中委員着席）

続いて23ページ、番号3-39から30ページ番号3-73まで一括して審議します。事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

23ページ番号3-39は再設定です。番号3-40及び番号3-41は、借受人の希望による貸付です。番号3-42及び番号3-43は再設定です。24ページ番号3-44は再設定です。番号3-45から番号3-47は、借受人の希望による貸付です。番号3-48は再設定です。25ページ番号3-49は再設定です。番号3-50は借受人の希望による貸付です。番号3-51は再設定です。番号3-52及び番号3-53は、借受人の希望による貸付です。番号3-54は、貸付人が兼業のために経営縮小することによる貸付です。26ページ番号3-55は再設定です。番号3-56は、貸付人が兼業のために経営縮小することによる貸付です。番号3-57から27ページ番号3-63は、貸付人が高齢化による経営縮小を図るための貸付です。28ページ番号3-64は、貸付人が兼業のために経営縮小することによる貸付です。番号3-65は貸付人が高齢化により経営縮小を図るための貸付です。番号3-66から29ページ番号3-69は再設定です。番号3-70は、貸付人が高齢化により経営縮小を図るための貸付です。30ページ番号3-71から番号3-73は再設定です。以上、番号3-39から番号3-71は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。ご審議よろしくお願ひします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

ちょっと、ひとつ聞いてみるけども、３－７０の〇〇ですが、これは１０アールが下限面積っていうこと。

事務局（河野主幹）

この方は、営農計画書を出していただきまして、そんなにお若い方ではないのですが、この度、借りて始められるということです。

議長（高西会長）

わたしが言いたいのは、これ面積が１，０６４だわな。確か淀江の辺の下限面積が４０アールけども、これは特別、新規か何かでこれだけの・・・。

事務局（河野主幹）

あの、貸し借りは、営農計画書というのをを出していただきますと、１０アールからできますので。

議長（高西会長）

ああ。はい、わかりました。わたしもうっかりしていました、ありがとう。

何かご質問はありますか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、決定とします。

続きまして、３２ページ農地中間管理権を取得する場合について、番号３－１から３４ページ番号３－５４までを一括して審議いたします。事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

鳥取県農業農村担い手育成機構が行う中間管理権の取得についてご説明申し上げます。32ページ番号3－1から43ページ番号3－54まで、番号欄鍵括弧に中間管理権取得の理由が記載してあります。Aは地権者の意向によるもので31件、Bは相対の契約から中間管理事業への切替で23件です。番号3－1から番号3－54まで、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えますので、ご審議よろしく申し上げます。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、決定いたします。

続きまして、所有権移転各筆明細について、45ページ番号3－1から番号3－3を一括して審議いたします。事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

所有権移転各筆明細についてご説明いたします。45ページ番号3－1及び番号3－2は畑です。鳥取県の所有地を一旦、鳥取県農業農村担い手育成機構が買い受けて、その後、個人に売り渡す予定です。番号3－3は、所有権移転を受ける者の希望により売買するものです。取得後の面積は60アールです。以上、番号3－1から番号3－3は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。ご審議よろしく申し上げます。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、決定いたします。

続きまして、４７ページ議案第５号をお願いします。

農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農用地利用配分計画に係る意見照会に対する回答について、米子市長が作成した、別紙農用地利用配分計画（案）について、農地中間管理事業の推進に関する法律第１９条第３項の規定に基づき意見を求めます。

それでは、４８ページ、番号１から５７ページ番号２０までを一括審議します。事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

大変、申し訳ありません、議案の訂正をお願いいたします。５７ページ番号１９ですが、鍵括弧内３８アールとありますが、正しくは５２アールでございます。よろしくお願いします、申し訳ありません。

今月の農地中間管理事業利用配分計画について、耕作者選定理由をご説明いたします。４８ページから４９ページ番号１及び番号２は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。番号３は大山町で営農している法人で、米子市では初めての配分です。５０ページ番号４から５１ページ番号６は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。番号７から５４ページ番号９は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。番号１０から５５ページ番号１４は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。５６ページ番号１５及び番号１６は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。番号１７は、他に耕作しようとするものがないため配分するものです。番号１８は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。５７ページ番号１９及び番号２０は、近隣ほ場の耕作者であるため、配分するものです。番号１から番号２０までの選定理由は以上です。ご審議よろしくお願いします。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、適当である旨回答します。

それでは、５８ページ番号２１を審議します。関係者である泉委員の退席を求めます。

（泉委員退席）

事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

５８ページ番号２１の選定理由は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。ご審議よろしく申し上げます。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、適当である旨回答します。

泉委員の着席を求めます。

（泉委員着席）

続いて、番号２２を審議します。関係者の田中委員の退席を求めます。

（田中委員退席）

事務局から説明してください。

事務局（河野主幹）

５８ページ番号２２の選定理由は、近隣ほ場の耕作者であるため配分するものです。ご審議よろしく申し上げます。

議長（高西会長）

ただ今の説明について、ご意見、ご質問がございませんか。

そうしますと採決したいと思います。異議のない方は、挙手をお願いします。

挙手多数ということで異議なしと認め、適当である旨回答します。田中委員の着席を求めます。

(田中委員着席)

審議事項は以上です。続いて説明事項に移ります。事務局から説明してください。

事務局（宅和事務局長補佐）

報告いたします。５９ページ（１）農地法第４条第１項第７号の規定による農地転用届出書の受理について、２件を受理しています。

次に、６０ページから６１ページ（２）農地法第５条第１項第６号の規定による農地転用届出書の受理について、５件を受理しています。

次に、６２ページから６３ページ（３）農地法第１８条第６項の規定による通知書の受理について、９件を受理しています。

次に、６４ページ（４）非農地現況証明について、１件を証明しています。

次に６５ページから６９ページまで、（５）農地等の現況に係る照会に対する回答について、法務局に対しまして、５件を回答しています。

次に、７０ページから７２ページですが、（６）農地転用現況確認書交付について、１５件を交付しています。

報告事項は以上です。

議長（高西会長）

(鳥取県農業会議会議員の事務報告)

事務局（宅和事務局長補佐）

(事 務 連 絡)

議長（高西会長）

以上で、終わりたいと思いますが、他にありませんかいね。

ないようですので、これで終了します。

閉　　会　　午後４時４３分